

イーゼル easel

センス^{センス}とロジック^{ロジック}
-感性と論理を磨く-

”スマートフォン”で学ぶプログラミング教材

新型コロナウイルスの感染拡大防止に伴う休校やオンライン授業の実施を受けて
東京都内公立学校の児童・生徒・教職員の方々を支援するため、
株式会社 INERTIAでは教材「easel(イーゼル)」を**無償提供**します。
「easel(イーゼル)」を活用して、ご自宅での学びにお役立てください。
〈期間〉 ~2020年8月31日(月)まで

◆東京都専用サイト



<https://tokyo.easelart.io>



◆easel HP

<https://lp.easelart.io>



◆キッズワークショップ動画

<https://m.youtube.com/watch?v=kJzbTK6ue24>

スマートフォンだけで いつでもどこでも学べる!

誰でもひとりで学べる

子ども（対象：小学4年生～）、社会人、高齢者も、初学者がハードルなく始められるよう工夫されています。

第一線で活躍するアーティスト、教育者による監修

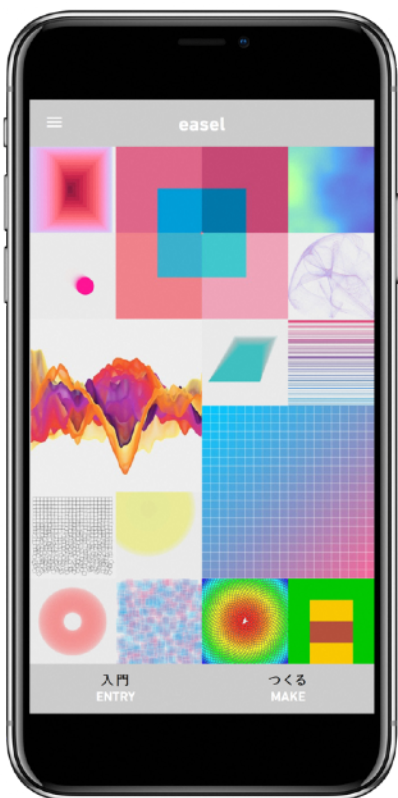
アーティストであり慶應義塾大学 湘南藤沢キャンパス（SFC）教授である協田玲と、前橋工科大学/東京藝術大学/慶應義塾大学で教鞭をとるアーティスト田所淳が監修しています。イラストは人気イラストレーター長場雄が担当。

感性と論理をともに高めるプログラム

さまざまな視覚表現（イメージ、アニメーション等）の製作を通して、楽しみながらプログラミングを学べます。

AI時代をとらえた最新プログラム

社会に出て汎用性の高い言語、Processing（p5.js）を使用しています。





脇田玲/ 監修・開発者

アーティスト。慶應義塾大学環境情報学部教授。博士(政策・メディア)流体力学や熱力学に基づく独自ソフトウェアを開発し、科学と美術を横断する映像表現に注力。日産LEAFと一体化した映像作品「NEW SYNERGETICS - NISSAN LEAF X AKIRA WAKITA」(2017)、スーパーコンピュータを用いた海流映像「海洋大循環シミュレーション」(日本科学未来館)など、アート&サイエンスをキーワードにコラボレーションを展開。2016年に開始した音楽家小室哲哉とのオーディオ・ビジュアル・プロジェクトではArs Electronica Festivalでの8K展示、MUTEK/RedBull Music Festivalでのライブパフォーマンスが話題を集めた。

<http://akirawakita.com/>



田所淳/ 監修・開発者

クリエイティブコーダー。前橋工科大学准教授/東京藝術大学非常勤講師/慶應義塾大学非常勤講師。1972年生まれ。アルゴリズムを用いた音響合成による音楽作品の創作、ラップトップコンピュータを用いた音と映像による即興演奏などを行う。大学では、openFrameworks、Processingなどの「クリエイティブ・コーディング」についての講義を行う。講義資料はWebサイトで公開、多くの学生やクリエイターに活用されている。著書に『Processing クリエイティブ・コーディング入門- コードが生み出す創造表現』技術評論社2017など。

<https://yoppa.org/>

〈無料会員登録の仕方〉 ※ご利用には無料会員登録が必要です。



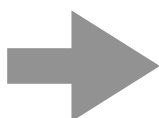
- ①左図のQRコードを読み込み、無料会員登録フォームを開く。
- ②右図のように、赤枠内の必要事項を記入する。
- ③登録ボタンを押す。

〈注意〉記載するメールアドレスは、携帯キャリア(au, docomo, softbankなど)以外のアドレスの登録をしてください。例) gmail 等

register_tokyo@easelart.io から確認メールが届きます。

メール記載のURLを押下し、アカウントを有効にしてください。

※メールが届かない場合、迷惑メールに振り分けられている可能性がありますので、迷惑メールフォルダをご確認後、[@easelart.io]を指定ドメインに登録しメールを受信できるよう設定をお願いします。



登録完了